

ロタリックスとロタテックの違い

	ロタリックス (1価)	ロタテック (5価)
接種回数	2回	3回
1回に飲む量	1.5ml	2ml
接種期間	生後6～24週 (168日)	生後6～32週 (224日)
初回投与	14週6日まで (生後3か月半)	14週6日まで (生後3か月半)
構成ウィルス型	ヒトロタウィルス弱毒化	ウシロタウィルスを遺伝子組替え
価数	1種類 (G1)	5種類 (G1、G2、G3、G4、G9)
	ヒトロタウィルスの中でも最も多いG1P (G1P[8])を弱毒化した。他のタイプのウィルスに対して交差反応を示す。	遺伝子を組替えし、様々な地域で流行する5種類 (G1、G2、G3、G4、G9) のウィルスに対して幅広く予防するワクチン
主な副作用	易刺激性 (ぐずり) (7.3%)、下痢 (3.5%)、咳嗽/鼻漏(3.3%) 国内臨床試験508例中 投与後30日以内の報告	下痢(5.5%)、嘔吐(4.2%)、胃腸炎(3.4%)、発熱(1.3%) 国内臨床試験380例中 投与後14日以内の報告
腸重責増加のリスク	10万人接種あたり5.0人	10万人接種あたり6.9人
効果	すべてのロタウィルスに対する予防効果は、どちらも75%前後、重症化の予防効果は両方95%以上	
利点	2回接種で完了できる。万が一1回接種だけでもかなり良い免疫効果が得られる。	3回接種完了すれば、効果は高い。
備考	より早く免疫獲得ができるため、冬の流行期の接種には効果的。	接種回数が多い。途中で接種が抜けると効果が低い。